

2026. 04. 07

地域の元気応援プロジェクト成果発表会

成果発表

「音戸の瀬戸」周辺地区の 街路デザインビジョン作成

— 歴史を感じる街なみづくりの実践 —

都市・建築計画学研究室
大学院生 藤村駿太郎



河野診療所



文田栄作

天仁庵

対象地:「音戸の瀬戸」周辺地区

- 古くより、交通の要所であったため、歴史的な街なみが広がる。
- しかし、人口減少・高齢化の影響で、空き家や空き地も増え、街の魅力が失われつつある。
- 一方、近年、歴史的街なみの再評価が進みつつあり、カフェやゲストハウスなどが整備され、観光客や移住者もやや増加傾向。
- **以上のことから…**
歴史的街なみを維持することが、地区の発展にも重要。

2年間の成果と本年度の目的

- 地域住民とのワークショップを重ね、対象地の①街路
美装化デザイン、②施設デザイン、③建物修景デザイン
の作成を行った。
- ①～③をまとめ、「街なみ環境整備事業」に向けた、
「音戸のなかみちーまちなみづくりガイドライン」を
作成した。
- 地区で住民向け報告会を実施。



本年度(最終年度)は、

- 地域と学生の協働により、社会実験として、地域と学生
の協働により、その一部である広場のデザインと整備
を行うことを目的とする。

① 美装化デザイン (蛎殻使用型の石畳風舗装)



②施設デザイン (広場、トイレ、案内板)



③建物修景デザイン (例:北隠渡エリアの建物)



○北隠渡エリアB
修景建物⑥

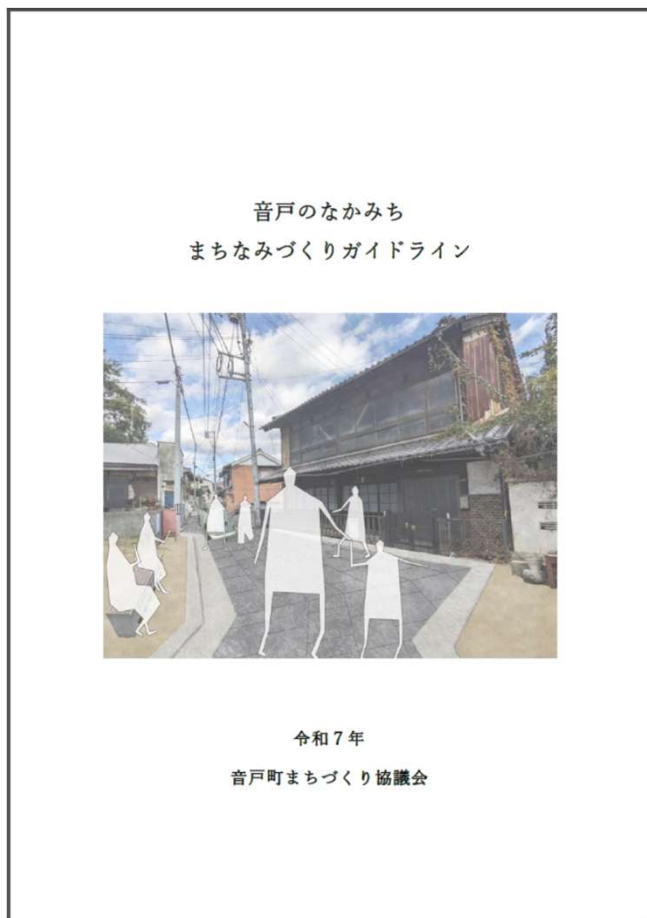
- ・ 外壁は漆喰塗
- ・ 建具の木製部分を補修し、塗装
- ・ 1Fは広場と近隣のアトリエと合わせて地域住民が集う場として整備



報告会 (2024年12月21日)



「音戸のなかみちーまちなみづくりガイドライン」 (完成版)



本年度の報告

呉市(土木整備課)の皆さんと、調整しながら、最終版を作成(10月完成)。
「街並み環境整備事業」に向けて、広島県、国と調整。

本年度のメインプロジェクト 広場整備(社会実験)

地域の元気応援プロジェクト

「音戸の瀬戸」周辺地区の街路デザインビジョン作成-歴史を感じる街なみづくりの実験-

すわれる!
なかがみち

-音戸の「なかがみち広場」利活用の社会実験-



開催日時

11/22 SAT → 28 FRI

ファミリーマート音戸の瀬戸店のとなりにみんなが自由に使える広場を期間限定でオープンします！この広場は「音戸なかがみち」をこれからもっと魅力的に変えていくための第一歩となる社会実験です。ぜひ気軽に立ち寄ってみてください。



主催：音戸町魅力化推進協議会/広島大学 都市・建築計画学研究室
問い合わせ先：090-8066-2558 (土井)

ねらい

- 音戸のなかまち周辺の住民の皆さんや、音戸高校の生徒さんの間で、**街並み環境整備に向けた雰囲気**を醸成する。
- ①**美装化デザイン**、②**施設デザイン**、③**建物修景デザイン**の中の、**②を本年度のターゲット**とする。

スケジュール

2025.11.22～11.28

実施内容

- **ポップアップ広場の設置**
- **現地でのフィードバック収集**

本年度のメインプロジェクト 広場整備(社会実験)

地域の元気応援プロジェクト

「音戸の瀬戸」周辺地区の街路デザインビジョン作成-歴史を感じる街なみづくりの実践-

すわれる!
なかがみち

-音戸の「なかがみち広場」利活用の社会実験-



開催日時

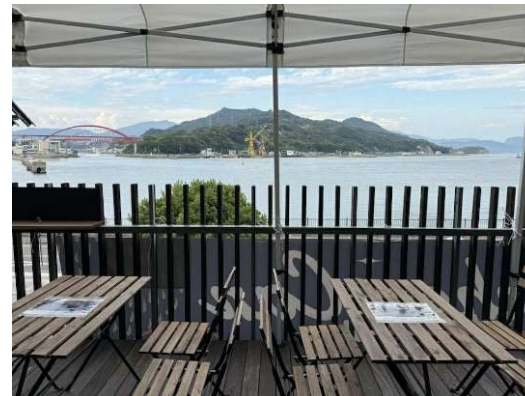
11/22 SAT → 28 FRI

ファミリーマート音戸の瀬戸店の
となりにみんなが自由に使える広場
を期間限定でオープンします!
この広場は「音戸なかがみち」をこれ
からもっと魅力的に変えていくため
の第一歩となる社会実験です。
ぜひ気軽に立ち寄ってみてください。



主催：音戸町魅力化推進協議会/広島大学 都市・建築計画学研究室
問い合わせ先：090-8066-2558 (土井)

音戸高校とファミリーマートの間の空き地



▲ 四人掛けテーブル



▲ パラソル+テーブル

本年度のメインプロジェクト 広場整備(社会実験)



本年度のメインプロジェクト 広場整備(社会実験)

地域の元気応援プロジェクト

「音戸の瀬戸」周辺地区の街路デザインビジョン作成-歴史を感じる街なみづくりの実践-

すわれる! なかがみち

-音戸の「なかがみち広場」利活用の社会実験-



開催日時

11/22 SAT → 28 FRI

ファミリーマート音戸の瀬戸店のとなりにみんなが自由に使える広場を期間限定でオープンします！この広場は「音戸なかがみち」をこれからもっと魅力的に変えていくための第一歩となる社会実験です。ぜひ気軽に立ち寄ってみてください。



主催：音戸町魅力化推進協議会/広島大学 都市・建築計画学研究室
問い合わせ先：090-8066-2558 (土井)

ねらい

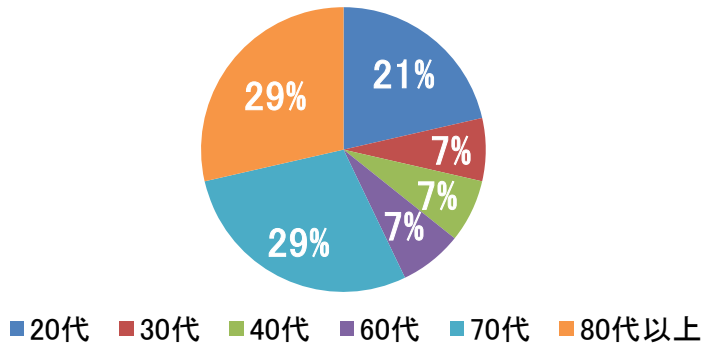
- 音戸のなかまち周辺の住民の皆さんや、音戸高校の生徒さんの間で、街並み環境整備に向けた雰囲気醸成する。
- ①美装化デザイン、②施設デザイン、③建物修景デザインの中の、②を本年度のターゲットとする。

スケジュール

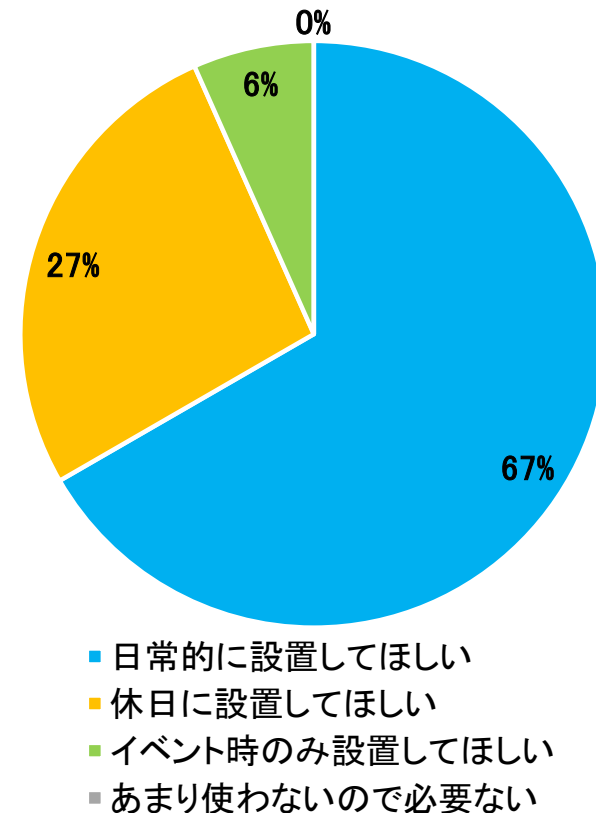
- 今週末:ポスターと社会実験告知
- ▼
- 11/22～28:社会実験実施
(数日間,現地で調査)

本年度のメインプロジェクト 広場整備(社会実験) アンケート集計結果

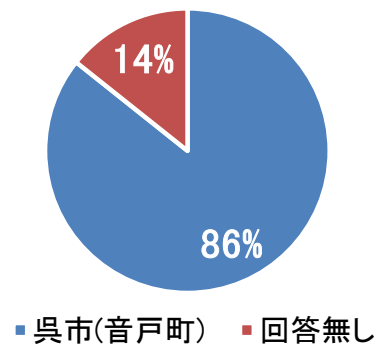
年代(n=15)



広場へのフィードバック(n=15)



居住地(n=15)



- 利用者は**近くに住んでいる人、高齢者**が多い。
- 広場へのフィードバックでは、「**日常的に設置してほしい**」が7割ほど占める。

成果の活用

■対象地区の街路デザイン

- 本プロジェクトにより提案された街路デザインは、次年度の「街なみ環境整備事業」に向けた住民提案につながった。→呉市の本年度予算に。

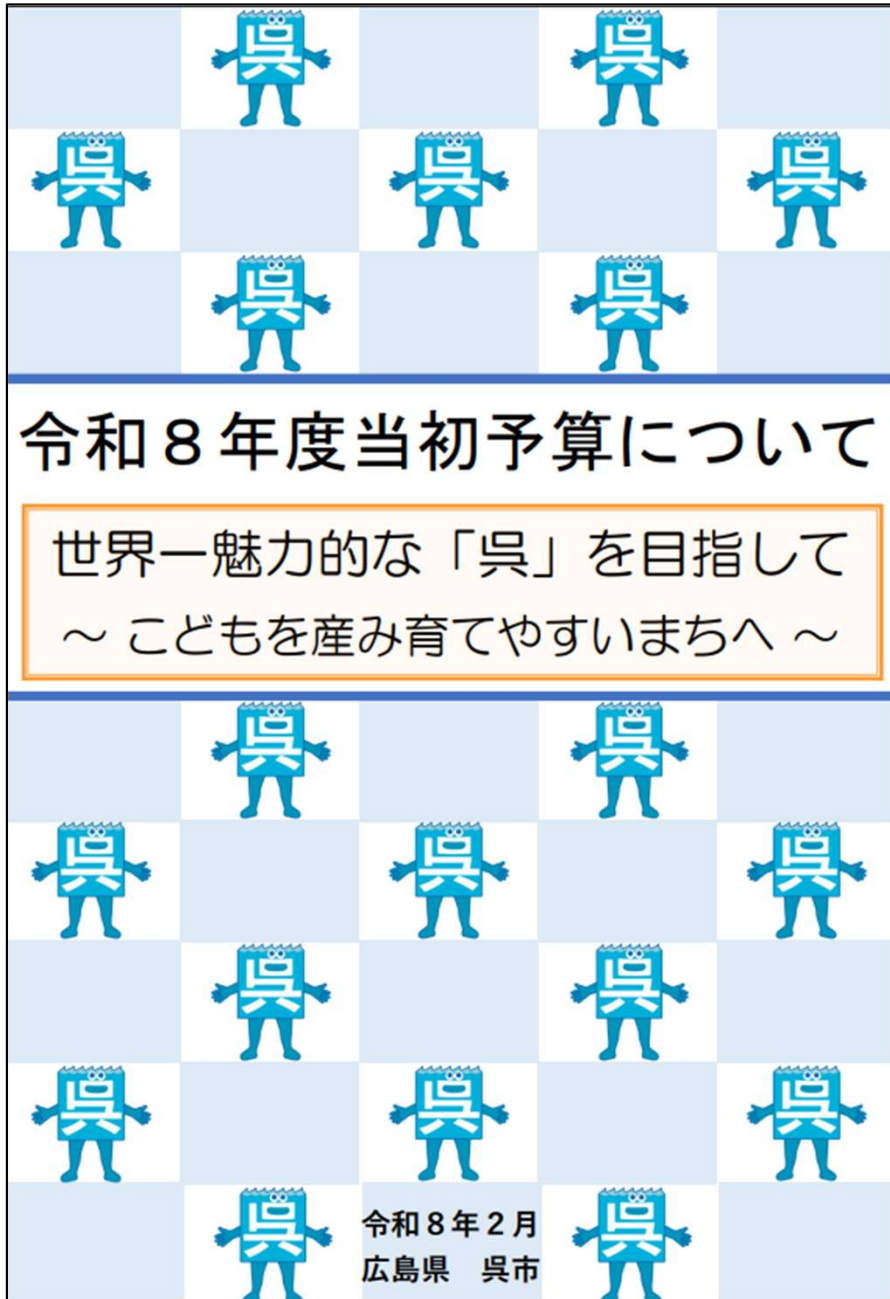
■学術的成果(論文公表を予定)

- 歴史的街路の再評価が進む中、その街路デザイン手法は、多くの都市で必要とされている。そのような中、本プロジェクトの成果は、実証結果を含む形で、各都市に紹介される。

■まちづくり活動への展開

- 「街なみ環境整備事業」推進に向け、引き続き、音戸町魅力化推進協議会と広島大学が連携。

成果の活用



令和8年度当初予算について

世界一魅力的な「呉」を目指して
～こどもを産み育てやすいまちへ～

令和8年2月
広島県 呉市

| | | | | |
|-----|------------------|-------------------------|--------------------------|------------------|
| 特集 | 世界一魅力的な「呉」を目指して④ | | 掲載事業予算額 | 373,500千円 |
| 事業名 | 拡充 | 音戸の瀬戸公園及び周辺の整備に向けた取組の推進 | 令和8年度予算額 | 373,500千円 |
| | | | 財源内訳 | 国・県支出金 239,250千円 |
| | | | 市 債 112,200千円 その他 0千円 | |
| 担当課 | 土木総務課, 土木整備課 | | 一般財源 | 22,050千円 |

民間事業者（CCKグループ）によるラグジュアリーホテルや飲食施設の整備と連携した音戸の瀬戸公園のリニューアルに向けて、令和7年度に策定予定の「音戸の瀬戸公園整備計画」に基づき、公園整備に係る実施設計を行うとともに、公園利用者の園内移動手段として、自動運転車両等の次世代モビリティの導入に向けた実証実験に取り組みます。

また、音戸町地区において昭和時代に発展したメインストリート（通称：音戸なかみち）の舗装表面を石畳風に模様替えし、空き地を歩行者の憩いの場となる小公園として整備します。



音戸の瀬戸公園
再整備基本協定締結式
(令和7年4月10日)



音戸の町並み

拡 音戸の瀬戸公園整備の実施設計 予算額：315,000千円

拡 次世代モビリティ導入実証実験 予算額：44,000千円
音戸の瀬戸公園において、自動運転車両やパーソナルモビリティ等の導入に向けた実証実験を実施します。

新 道路美化化及び小公園整備 予算額：14,500千円
音戸の町並み整備として道路の舗装工事(美化化)や小公園の測量設計を実施します。

